

第二号第一様式（第二十三条第四項関係）

事業活動計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収 益	就労支援事業収益	15,601,285	12,589,154	3,012,131
		障害福祉サービス等事業収益	135,412,427	145,027,721	△9,615,294
		経常経費寄附金収益	150,000	150,000	0
		サービス活動収益計(1)	151,163,712	157,766,875	△6,603,163
	費 用	人件費	103,267,212	107,409,265	△4,142,053
		事業費	3,529,245	4,997,969	△1,468,724
		事務費	35,656,509	38,449,469	△2,792,960
		就労支援事業費用	16,217,189	13,725,166	2,492,023
		減価償却費	1,764,319	2,159,081	△394,762
		サービス活動費用計(2)	160,434,474	166,740,950	△6,306,476
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		△9,270,762	△8,974,075	△296,687
サービス活動外増減の部	収 益	受取利息配当金収益	881	1,011	△130
		その他のサービス活動外収益	229,585	77,000	152,585
		サービス活動外収益計(4)	230,466	78,011	152,455
	費 用				
		その他のサービス活動外費用(5)	0	0	0
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		230,466	78,011	152,455	
経常増減差額(7)=(3)+(6)		△9,040,296	△8,896,064	△144,232	
特別増減の部	収 益	特別収益計(8)		0	
		特別費用計(9)		0	
	費 用	固定資産売却損・処分損	274,799	0	274,799
		その他の特別損失	1,112,142	0	1,112,142
特別増減差額(10)=(8)-(9)		△1,386,941	0	△1,386,941	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		△10,427,237	△8,896,064	△1,531,173	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		111,303,935	120,199,999	△8,896,064
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		100,876,698	111,303,935	△10,427,237
	基本金取崩額(14)		0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)		0	0	0
	その他の積立金積立額(16)		0	0	0
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		100,876,698	111,303,935	△10,427,237